

警 防 業 務 の 実 施 状 況

令和4年中、火災は27件発生しており、前年の31件より4件減少しています。

火災種別は、その他火災が16件、建物火災が11件となっています。

火災による損害額は60,378千円で、建物火災が増加したことにより、昨年よりも7,769千円の増加となっています。

火災による負傷者は5名、死者は1名の発生となっています。

町別の火災発生件数は、日高町が7件で最も多く、次いでみなべ町が6件、由良町が5件、日高川町が4件、美浜町が3件、印南町が2件の順となっています。

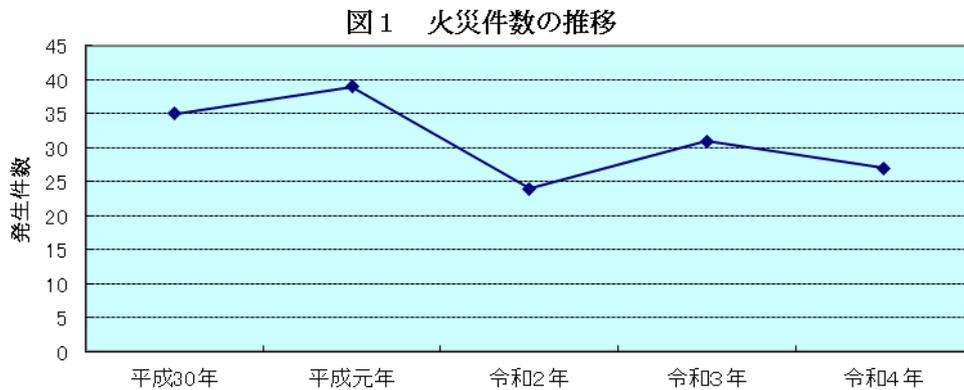
火災に準ずる災害（その他災害等）は、440件で昨年より34件減少しています。出動種別では、救急支援出動が400件と全体の約90.9%を占めています。

1 火災の概要(第1表～第10表)

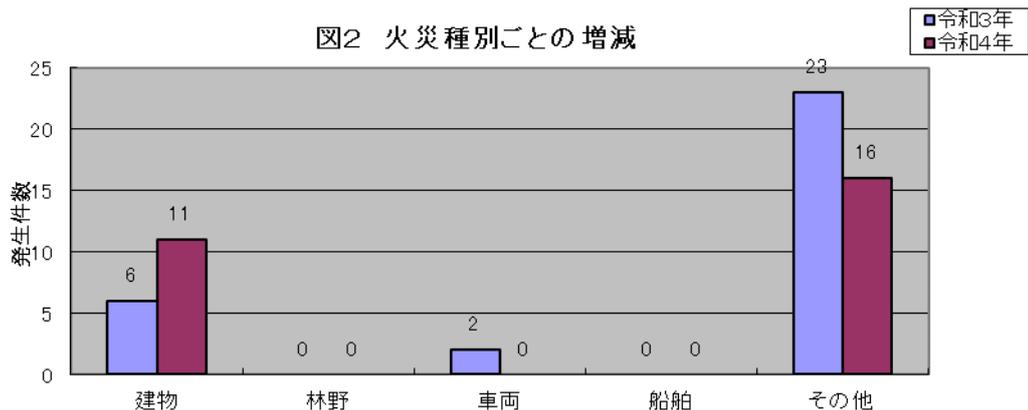
(1) 火災件数の増減(第1表)

令和4年中の火災件数は27件で、前年に比べ4件の減少となっています。

(図1)



これを火災種別で見ると、建物火災が11件（5件増）、林野火災が0件（増減なし）、車両火災が0件（2件減）、船舶火災が0件（増減なし）、その他火災が16件（7件減）となっています。（図2）

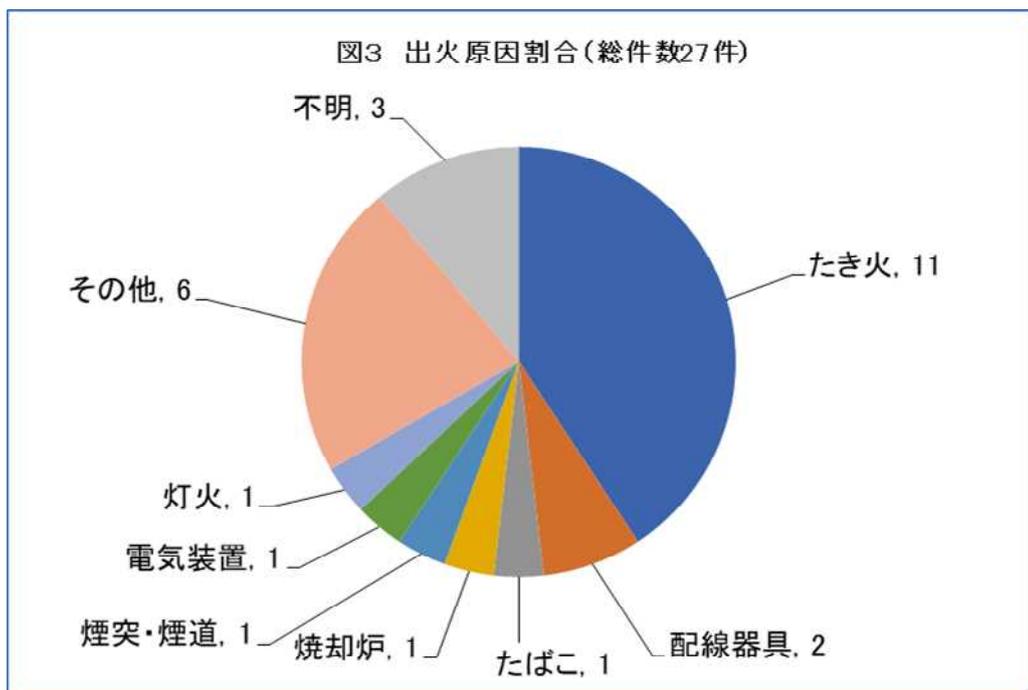


建物焼損棟数は 15 棟で、前年に比べ 6 棟増加、建物火災による損害額は 60,366 千円と前年に比べ 8,816 千円の大幅な増加となっています。

人的被害は、負傷者 5 名、死者 1 名が発生しています。

(2) 出火原因 (第 2 表)

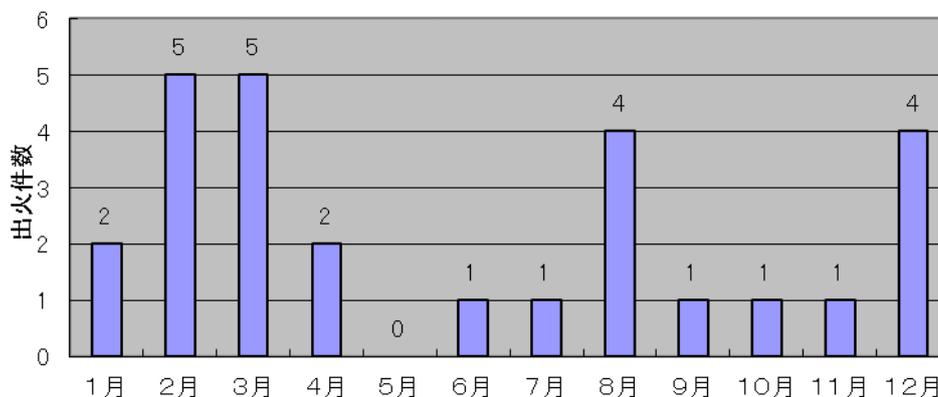
出火原因は「たき火」が 11 件と最も多く、次いで「その他」が 6 件、「不明」が 3 件、「配線器具」が 2 件、「たばこ」、「焼却炉」、「煙突・煙道」、「電気装置」及び「灯火」が各 1 件の順となっています。(図 3)



(3) 月別の出火件数 (第 3 表)

火災件数を月別にみると、2 月及び 3 月が各 5 件と最も多く発生し、次いで 8 月及び 12 月が各 4 件、1 月及び 4 月が各 2 件、6 月、7 月、9 月、10 月及び 11 月が各 1 件の順となっています。(図 4)

図4 月別出火件数(総件数27件)



(4) 町別火災件数 (第4表・第5表)

火災件数を町別にみると、日高町が7件と最も多く発生し、次いでみなべ町の6件、由良町の5件、日高川町の4件、美浜町の3件、印南町の2件の順となっています。

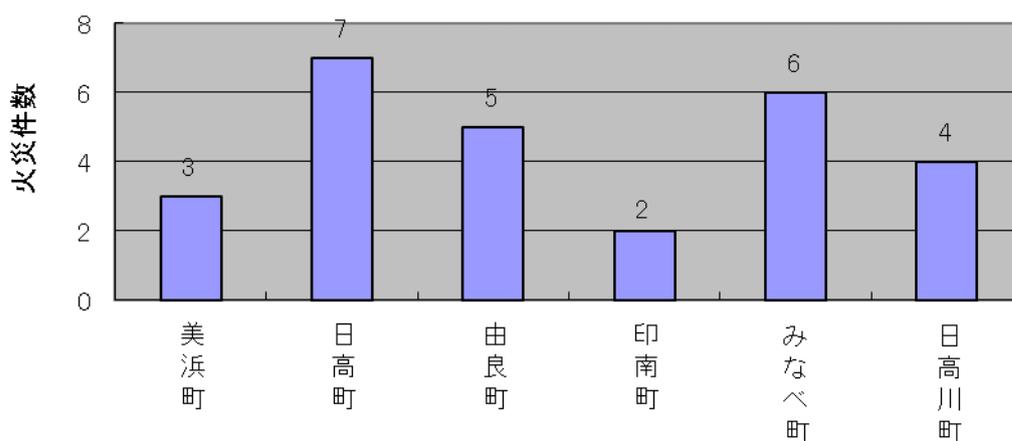
(図5)

出火率(人口1万人当たりの火災件数)でみると、由良町の9.3が最も高く、次いで日高町の9.1、みなべ町の5.1の順となっています。

なお、管内全体の出火率は5.5で、令和3年中の全国の出火率(2.78)、和歌山県の出火率(3.22)を大きく上回っています。

損害額を町別にみると、日高町が29,018千円と最も多く、次いでみなべ町の19,937千円となっています。

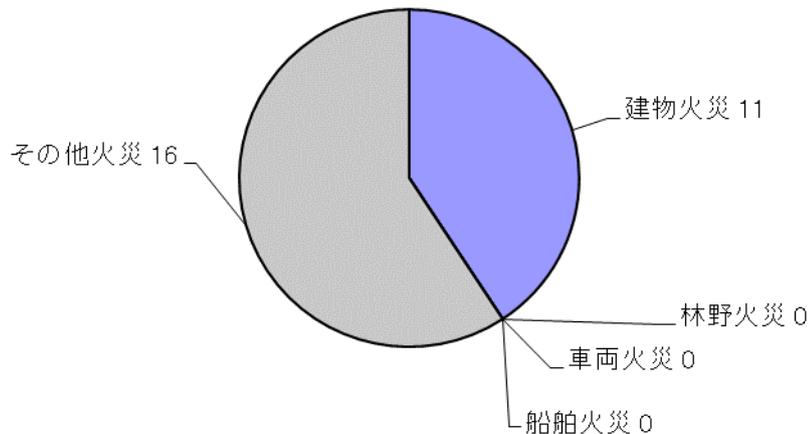
図5 町村別火災件数(総件数27件)



(5) 火災種別の割合 (第6表)

火災種別の割合についてみると、その他火災が16件(59.3%)で最も多く、次いで建物火災が11件(40.7%)の順となっています。(図6)

図6 火災種別の割合(総件数27件)



(6) 四半期別火災件数 (第7表)

火災件数を四半期別にみると、第4四半期が11件(40.7%)と最も多く、次いで第1四半期の7件(26.0%)、第2四半期の6件(22.2%)、第3四半期の3件(11.1%)となっており、第4四半期の火災発生が約4割を占めています。

(7) 時間帯別火災発生件数 (第8表)

火災件数を時間帯別にみると、14時から15時が5件と最も多く、次いで9時から10時の時間帯が4件、15時から16時の時間帯が3件、11時から12時、12時から13時、13時から14時及び19時から20時の時間帯が各2件、7時から8時、10時から11時、17時から18時、18時から19時、20時から21時、21時から22時及び22時から23時の時間帯に各1件が発生しています。

(8) 気象別火災発生件数 (第9表)

火災件数を天候別にみると、晴れた日に24件、曇りの日に2件、雨の日に1件発生しており、晴れた日の発生が全体の89.0%を占めています。

(9) 覚知別火災件数 (第10表)

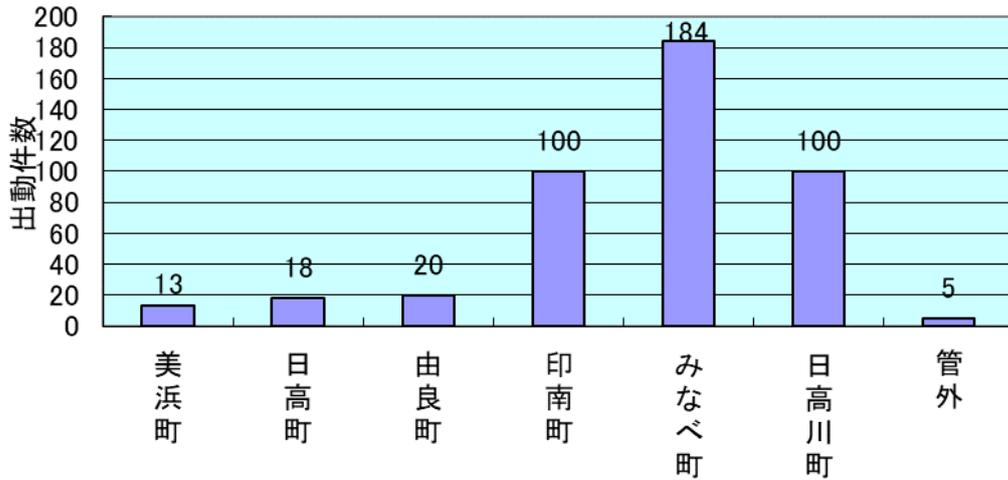
火災件数を覚知別にみると、火災報知専用電話(119番通報)による通報が21件で全体の78.0%を占め、そのうち15件が携帯電話による通報となっています。

2 火災に準ずる災害の出動件数 (第10表・第11表)

令和4年中における火災に準ずる災害(その他災害等)の出動件数は440件で、前年より34件の減少となっています。内訳は、「救急支援」による出動が400件(90.9%)と最も多くなっています。

町別では、みなべ町が184件と最も多く、次いで印南町及び日高川町が各100件となっています。最も少ないのは管外を除けば、美浜町の13件となっています。(図7)

図7 町別その他災害等出動件数(総件数440件)



3 署所別の出動状況 (第12表・第13表)

(1) 火災の状況

火災件数を署所別にみると、本署管内が15件(55.6%)と最も多く、次いで南部出張所管内が6件(22.2%)、中津出張所管内が4件(14.8%)、印南出張所管内が2件(7.4%)の順となっています。

(2) その他災害等の状況

その他災害等の出動件数を署所別にみると、南部出張所管内が183件(41.6%)で最も多く、次いで印南出張所管内が112件(25.5%)、中津出張所管内が82件(18.6%)、本署管内が63件(14.3%)の順となっています。